

アプリケーションの配布 参考資料

目次

1 はじめに.....	3
2 前提条件.....	3
3 事前準備.....	3
3.1. 更新する WAR のバージョンを確認する	3
4 テストが完了した WAR ファイルをコミットする	3
5 デプロイ手順.....	3
5.1. PUPPET が配布できる場所に WAR ファイルを配置する	3
5.2. MCOLLECTIVE から PUPPET を起動してデプロイを実行する	4
5.3. デプロイが完了したことを確認する..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
5.4. エラーが発生していないか確認する	6

1はじめに

本書は、Subversion にコミットされている war 形式の Web アプリケーションを、Puppet を用いて Web サーバにデプロイする手順を記述している。
この手順書における作業は全てデプロイサーバで行う。

2前提条件

- Puppet(+MCollective)による構築の自動化が実施された環境であること。
- 更新対象の war ファイルが用意されていること。

3事前準備

3.1.更新する war のバージョンを確認する

前回デプロイした war の次のバージョンをデプロイ対象とする。
本手順書は、「01」をデプロイ対象として記述する。

4テストが完了した war ファイルをコミットする

Subversion をチェックアウトしたディレクトリに、更新対象の war ファイルをコピーする。

```
deploy# cd /var/tmp/keijiban/  
deploy# cp -p /var/tmp/wars/01/keijiban.war keijiban.war
```

Subversion の状態を確認し、コミットする。

```
deploy# cd /var/tmp/keijiban/  
deploy# svn status  
M      keijiban.war  
deploy# svn commit -m '01'
```

```
Sending      keijiban.war  
Transmitting file data .  
Committed revision 2.
```

5デプロイ手順

5.1.Puppet が配布できる場所に war ファイルを配置する

Subversion から war ファイルを export する。

```
deploy# cd /var/tmp/  
deploy# svn export svn+ssh://localhost/root/work/repos/keijiban/keijiban.war ¥
```

```
/var/tmp/keijiban.war
```

```
A /var/tmp/keijiban.war  
Export complete.
```

5.2.MCollective から Puppet を起動してデプロイを実行する

MCollective を用いて、Puppet を起動し Web サーバに war ファイルをデプロイする。

```
deploy# mco puppetd runonce -F fqdn=/^web/
```

5.3.web ブラウザからの確認

5.3.1.browser サーバにログイン

Windows の「スタート→すべてのプログラム→RealVNC→VNC ビューワ4→VNC ビューワの起動」を実行する。

「サーバー名」に「browserサーバのパブリックIP:1」を入力し「OK」ボタンをクリックする。

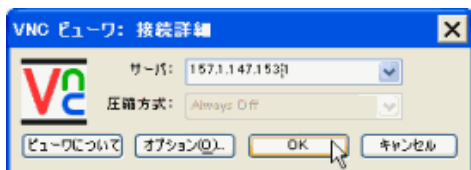


図 1VNC の接続先サーバの設定

「パスワード」に「1qaz2wsx」を入力し、ログインする。

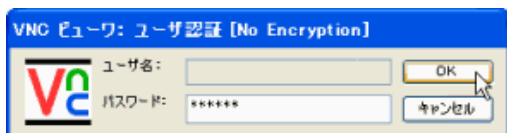


図 2VNC のパスワード入力

スクリーンサーバが起動していて、パスワードが求められる場合は「1qaz2wsx」を入力します。

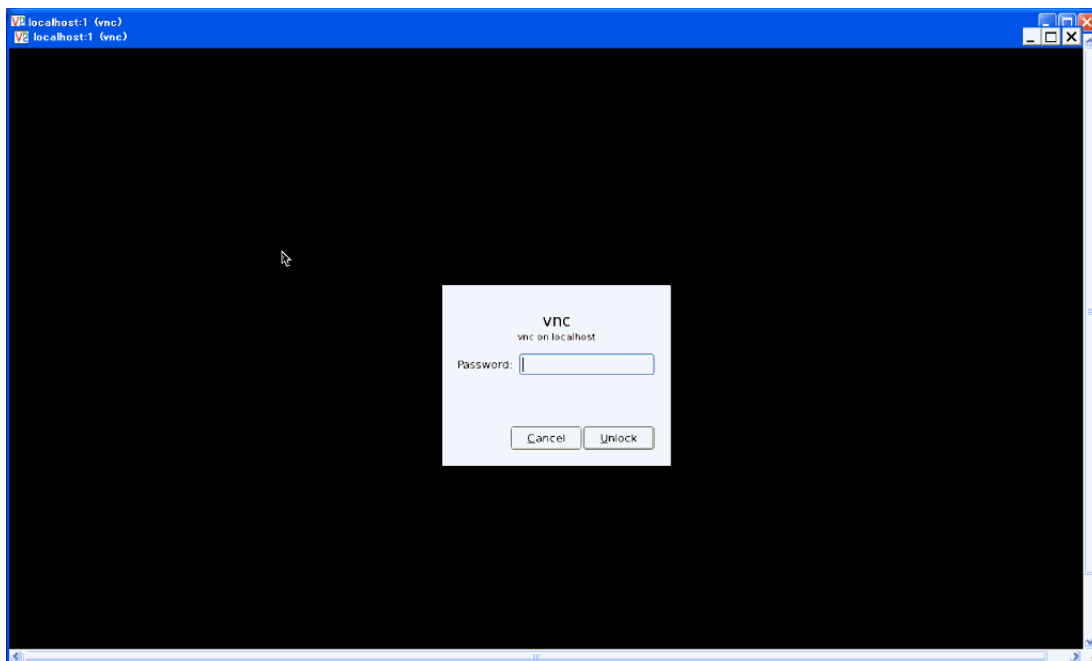


図 3スクリーンセーバ

5.3.2.hosts の設定

掲示板アプリケーションのアクセスするために/etc/hosts に lb サーバと mail サーバの IP アドレスを記述する。

lb サーバと mail サーバのプライベート IP アドレスを変更をする。

```
browser$ sudo vi /etc/hosts
lb サーバのプライベート IP lb.nii.localdomain
mail サーバのプライベート IP mail.nii.localdomain
```

5.3.3.掲示板アプリケーションの確認

browser サーバ上の Firefox を起動しブックマークから掲示板アプリケーションにアクセスし動作の確認をします。

ブックマークからアクセスするのは以下の URL になっています。

```
http://lb.nii.localdomain/keijiban/top
```

画面上部が「掲示板 ver.1(01)」となっていれば、デプロイ完了である。

5.4.エラーが発生していないか確認する

MCollective を用いて、LB へのアクセス状況を確認する。

```
deploy# mco shellcmd --cmd="tail /var/log/nginx/access.log" -F fqdn=/^lb/ -v
```

実行結果

```
* [ =====> ] 1 / 1

[lb.nii.localdomain] exit=0:
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index HTTP/1.1"
200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "POST /keijiban/entry/ HTTP/1.1" 302 0
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "POST /keijiban/entry/ HTTP/1.1" 302 0
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index HTTP/1.1"
200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index HTTP/1.1"
200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index HTTP/1.1"
200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=mQ9IOfoRdX HTTP/1.1" 200 1129 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=cQPHxdAJZK HTTP/1.1" 200 1129 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=EKS4nmBtum HTTP/1.1" 200 1129 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=N8UZga9Lt5 HTTP/1.1" 200 1129 "-" "Java/1.6.0_24"
```

MCollective を用いて、LB へのエラー状況を確認する。

```
deploy# mco shellcmd --cmd='grep " 404 " /var/log/nginx/access.log' -F fqdn=/^lb/ -v
```

実行結果

```
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1" 404 1003 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1" 404 1003 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "POST /keijiban/article/ HTTP/1.1" 404 1006 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "POST /keijiban/article/ HTTP/1.1" 404 1006 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1" 404 994 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1" 404 994 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top HTTP/1.1" 404 991 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/40 HTTP/1.1" 404 1012
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/39 HTTP/1.1" 404 1012
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/38 HTTP/1.1" 404 1012
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "POST /keijiban/comment/ HTTP/1.1" 404 1006
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "POST /keijiban/comment/ HTTP/1.1" 404 1006
 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1" 404 1003 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/article/ HTTP/1.1" 404 1006 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/top HTTP/1.1" 404 991 "-"
"Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1" 404 994 "-"
"Java/1.6.0_24"
```

404 Not Found が発生している。

ログから今回デプロイしたタイミングに、発生しているのがわかる。これは、次の演習で対応を検討する

5.5. Not Found エラー

ログをみると、今回デプロイしたタイミングより前にも定期的に Not Found が発生している。これは、Puppet Agent が定期的に Puppet Master から war ファイルを取得しているためである。下記を実行して、Web サーバは Puppet Master から反映しないよう設定する。

```
deploy# mco puppetd disable -F fqdn=/^web/
```

ただし、再び Puppet Master から反映するよう設定しなければ、反映できない。

```
deploy# mco puppetd enable -F fqdn=/^web/
```

Web サーバをスケールアウトするスクリプトでもこれを考慮して、スクリプトの最後で Puppet Master から反映しないように記述する。

```
(前略)
echo 'start update_nginx'
${prefix_path}/task/update_nginx.sh

echo 'restart ganglia-monitor'
yes | mco service ganglia-monitor restart -v

echo 'update nagios'
${prefix_path}/task/update_nagios.sh

mco puppetd disable -F fqdn=/^web/
```